

健康の維持は毎年の健康から… 人間ドック・脳ドック等の補助をしています!!



生活習慣病は、自覚症状が出た頃には、病状が進行していることも…
そうなる前に健診を受けることをおすすめいたします。

また、健診を受けることは生活習慣を見直す良い機会にもなります。

共済組合及び互助会では人間ドック・脳ドック等の各種健診補助事業を実施していますので、健康管理のため是非活用してください。なお、年齢により受けられる補助事業が異なりますので、ご注意ください。

人間ドック 共済組合・互助会

<補助額>

区 分		互助会加入	互助会未加入	対象コース
本 人	下記以外 (30歳以上)	20,000円	5,000円	日帰り/1泊2日/通院2日
	受診する年度中に50歳になる方	上限45,000円*		
被 扶 養 者 (30歳以上)	定年又は勸奨による退職見込みの方	基本健診料全額*	5,000円	日帰りのみ
		10,000円	5,000円	日帰り/1泊2日/通院2日

<申請方法>

「人間ドック利用申請書」を互助会へ提出してください。

★受診予定日の2週間前必着です。

<注意事項>

※1 消費税については補助の対象となりません。オプションについては下記の共済組合の人間ドックオプション補助の対象となります。

注)利用承認書を使用しない場合及び勸奨退職者無料1日人間ドックの請求の場合には領収書原本が必要ですので大切に保管してください。

※2 関東中央病院人間ドックを受診される場合の補助は上記と異なりますので、ご確認ください。(令和3年度の申込みは締切りしました。)

【互助会HP】 <http://www.chibagojo.or.jp> (人間ドック利用申請書がダウンロードできます。)

人間ドックオプション補助 (共済組合)

人間ドック指定医療機関 (75病院) 及び関東中央病院で人間ドックのオプションとして、**前立腺がん・子宮頸がん・乳がん (マンモ・超音波) 検診**を受診した場合、補助をしています。

補助額は、前立腺がん2,000円、子宮頸がん・乳がん3,000円です。(消費税は自己負担。補助額が検診料に満たない場合は、検診料のみ補助。)

(注意) 子宮頸がん・乳がん (マンモ・超音波) については、下記①～③のいずれか1回限りの補助となりますので、ご注意ください。

②人間ドックオプション補助…指定医療機関75病院及び関東中央病院人間ドック受診者のみ。

②指定医療機関検診…県内12病院 (子宮がん・乳がんのみ) 各3,000円補助。

※人間ドックのオプションとは別のものです。(今年度は募集を終了しました。)

③集団検診車検診…夏・冬期に県内27ヶ所実施。全額補助。(子宮頸がん・乳がん・骨粗しょう症検診)

※人間ドック及び各病院のオプションの料金等詳細については、令和3年3月25日付け千公互第81号・公立千第466号「令和3年度人間ドック健診料補助事業の実施について」をご覧ください。

年度内の早めの受診をお願いします。

脳ドック 脳には代わりがありません。この機会に是非、受診しましょう。

共済組合が実施する補助と互助会が実施する補助は併せて受けることができます。

※オプションでの脳ドック受診は補助の対象となりません。

共済組合

対象者：4月1日現在、43歳、46歳、49歳、52歳、55歳、58歳の組合員

補助額：10,000円

対象となる組合員には、6月下旬に案内文書及び受診券を所属所を通じて配布済です。くわしくは、案内文書をご確認ください。

互助会

30歳以上の互助会員が指定医療機関で脳ドックを受診した場合、3年度に1回限り、10,000円を上限に検診料 (税抜き) を補助します。

受診後に、「脳ドック補助金請求書」に領収書 (原本) を添付して請求してください。

※必ず脳ドック単独の領収書 (原本) を添付し請求してください。

(受診できる医療機関は、令和3年3月25日付け通知または互助会HPをご覧ください。)

【互助会HP】 <http://www.chibagojo.or.jp> (脳ドック補助金請求書がダウンロードできます。)

大切にしたい、お口の健康!

～補助を使って、歯科健診を無料で受診しましょう!～



公立学校共済組合では、対象年齢の組合員本人に、**無料で受診できる歯科健診**の補助事業を実施しています。対象者には、7月中旬頃、所属所を通じてお知らせします。

口腔機能を正常に保つことは、健康への第一歩! 歯は、かけがえのない財産です。一生涯をご自身の歯で過ごす為にも、この機会にぜひ、受診してください。

《対 象 者》 令和3年4月1日現在25歳・35歳・45歳・55歳・59歳の組合員本人

《受診可能期間》 令和3年7月中旬～令和3年2月28日 (予定)



本当は怖い歯周病!!

歯周病は、糖尿病や心筋梗塞などの生活習慣病と深い関係があります。

また、痛みを感じることなく進行する厄介な病気で、歯を抜かなければならなくなる原因の第1位でもあります。

この機会に歯科健診を受けてみてはいかがでしょうか?